

# 都市再生整備計画 フォローアップ報告書

広島都心地区

(最終まとめ)

平成24年10月

広島県広島市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
指標1	広島駅の1日平均乗車人員	人/日	69,781	71,200	70,463	確定 見込み ●	△	あり なし ●	70,384	H24年10月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	不況や高速道路料金の割引の実施等の影響も考えられ、平成22年度は、69,327人/日と従前値や評価値よりも減少している。確定値は評価値とほぼ同数である。	
指標2	紙屋町・八丁堀地区の歩行者通行量	従前値(1.0)との比較 [人/日]	1.0 [183,833]	1.1 [202,216]	0.88 [162,600]	確定 見込み ●	×	あり なし ●	0.98 [179,912]	H23年9月	×	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	不況や郊外店舗の影響が考えられ、目標値には及ばないが、確定値の通行量は評価値よりも増加している。
指標3	都心の交通環境の満足度	従前値(1.0)との比較 [%]	1.0 [35.6]	1.1 [39.2]	1.17 [41.8]	確定 見込み ●	○	あり なし	1.19 [42.4]	H23年5月	○	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	地区内の歩行者空間の拡充などを進めたことにより、満足度は維持されていると考えられる。
指標4	都心の賑わい・交流の満足度	従前値(1.0)との比較 [%]	1.0 [60.5]	1.1 [66.6]	0.92 [55.7]	確定 見込み ●	×	あり なし ●	0.86 [52.2]	H23年5月	×	郊外店舗の増加や魅力ある施設の不足が考えられる。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	新球場や京橋川オープンカフェなどにより魅力向上を図っているが、都心全体の賑わい・交流の満足度が増加していない。	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見	
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性		
その他の数値指標1	紙屋町・八丁堀周辺及び広島駅周辺の自転車等放置規制区域における放置自転車等の台数	台	1,547	/	1,171	確定 見込み ●	/	/	994	H23年7月	/	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	放置自転車等が減少し、快適で移動しやすい歩行環境となった。
その他の数値指標2	市民球場におけるプロ野球公式戦の1試合当たりの入場者数	人	14,423	/	22,800	確定 見込み ●	/	/	-	-	/	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	プロ野球広島東洋カープの本拠地球場でもある新球場は、広域的で大規模な集客によって、広島駅周辺地区のにぎわいづくりに貢献した。
その他の数値指標3	流川・薬研堀地区管轄交番(新天地、弥生町)刑法犯認知件数	件/年	682	/	503	確定 見込み ●	/	/	444	H24年4月	/	-	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	平成23年の認知件数は、444件であり、評価値よりも減少しており、安心・安全な環境づくりが進んでいる。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した 今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために 行う方策	広島駅周辺地区(新都心成長点)におけるにぎわいや 拠点機能	球場周辺地区開発に関して、一部土地について集客施設等整備に向けて民間事業者と土地売買契約を締結するとともに、暫定利用を行った。	民間事業者による集客施設が整備され、新たなにぎわいが創出される予定である。	土地売買契約を締結していない土地の事業化に向けて民間事業者と協議を行う。
	紙屋町・八丁堀地区(拡大都心核)における魅力や回遊性	引き続き、平和大通りの緑地帯再整備や平和大橋歩道橋の整備を進めるために地元との調整等を行った。	事業推進のために継続して調整を続けている。	
	拠点連携地区における連携機能や流川・薬研堀地区における安心・安全な環境	流川・薬研堀地区の健全で魅力的なまちづくり協議会による防犯パトロールの継続実施や薬研堀通りの歩道整備(3工区)に着手した。	薬研堀通りの歩道整備は、平成24年度に完了し快適な歩行環境となる。	
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	広島駅周辺地区(新都心成長点)において、年間を通じたにぎわいの創出や更なる拠点機能の強化を図る。	駅新幹線口の二葉の里士地区画整理事業を進めるとともに、駅南口の市街地再開発事業の実現に向けて、組合を指導・支援した。	二葉の里士地区画整理事業は、平成25年度に基盤整備が完了する予定である。 また、市街地再開発事業については、引き続き、組合を指導・支援する予定としている。	
	紙屋町・八丁堀周辺地区(拡大都心核)において、更に魅力づくりを進めるとともに回遊性の向上を図る。	旧広島市民球場跡地整備について、委員会を設置し、跡地活用の方策を検討した。	引き続き、跡地活用の方策を検討し、事業化を図る。	
	拠点連携地区において、更に連携機能の強化や安全・安心な環境づくりを進める。	京橋川オープンカフェの新規展開に向けて検討した。	平成24年度から実施設計等を行い、事業を推進する。	

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項